

令和7年 お盆施餓鬼大法要のご案内

法要に参加し、ご先祖さま代々の諸霊と有縁無縁の精霊に
皆さまの真心をご回向しましょう

尊家「一同様には、日々ご壮健にお過ごし
の事とお喜び申しあげます。標記ご案内の通り、毎年恒例のご先祖さまのお盆供養、「盆大施餓鬼大法要」を、下記の要領で厳肅にお勤めいただきます。当日は、ご先祖さまのご供養に、是非ご参詣いただきますよう、ご案内申し上げます。

仏の教えの原点は、「受け難き人身を受く」すなわち生まれ難き人間としてこの世に生を受けた私たちの生命を考へることより始まります。

父母を縁として受けた私の生命ですが、二人の親には四人の祖父母、八人の曾祖父母がおられ、倍々していくと数え切れないご先祖さまの生命を受け継いでいることに気づかれます。漢字の「恩」という字は、原因の「因」の下に「心」と書くように、数え切れないご先祖さま《無量寿》が、生命の因であると知って、心に受けとめる姿を示しています。

『咲いた花見て喜ぶならば
咲かせた根本の恩を知れ』

この法要は、計り知れないほどにお世話になった今は亡き人やご先祖の御霊に思いを寄せ、亡き父や母・祖父母をはじめ、ご先祖さまに感謝の心を込めた「卒塔婆」を差しあげて供養する法会です。また、未だ供養されず餓鬼界に苦しむさまざまな有縁無縁の精霊、三界万霊(全ての生きとし生けるもの)にも供養する法会です。一年一度の盛大なご先祖のお祭りでもあります。

日時 7月27日(日)午前10時

盆施餓鬼供養・ご先祖ご回向

お塔婆大供養のご回向厳修

■今年初盆に当たられる貴家は、別紙をご覧ください。

亡き人の戒名(法名)で塔婆供養されます方は7月10日迄にお申し込みください。

※当日受付の混雑を避けるため、振込用紙をご利用くださいませ。

お願い

同封のお供え用紙は、当日受付にお出しくださいませ、お供物を必ずお受け取りくださいませ。尚、ご都合でお参りできない時は、事前にお供え用紙をご持参、又はご郵送ください。当日ご供養申しあげます。

良雲山 長性院

去年のお施餓鬼の風景 餓鬼への供養と、ご先祖さまへの塔婆回向を皆さまと共にいたします

